

授業科目	* 保育原理 (AB クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	幼二種免 保育士		ナンバリング	CH11202J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP3-2			
担当教員	末嵯 雅美							
授業概要	<p>保育者となる上で、保育の基礎的な知識や考え方を身につけ、保育の専門家としての自覚の深化を促す授業である。新たな時代における保育の意味を問うことを通し、これからの保育の在り方や保育者としての課題を理解し、解決する能力を獲得する。</p> <p>講義は、配布されるノートプリントに基づき行う。ノートプリントは適宜提出を求める。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育の基礎的な知識を身につける 2. 子どもと向き合う態度の基盤として「子ども理解」を身につける 3. 保育を取り巻く様々な状況に関心を持つ 4. 目指す保育者像を持てるようになる 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	0	0	20	10	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	45				5	5	55	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)	25				15	5	40	
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1. 現代の保育や子育てをめぐる状況に課題的関心を持って解決しようとする態度を身につける				<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育に必要な基本的知識を身につけ、「子どもとはこういうもの」という子ども理解を持つことが出来る 2. 保育現場で自己をふり返りながら子どもと関わる事が出来る 3. 日頃から保育や子育てをめぐる様々な問題に関心を持てるようになる 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	はじめに 授業の進め方、ノートプリントについての説明 「保育」のとらえ方	講義、ノートプリント を配布するので各 自綴っておくこと	授業に出たキーワードについ て自分で調べる	30
2	保育の場(1) 幼稚園、保育所、認定こども園のそれぞれの制度の 違い 保育の役割、保育の仕事とは	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
3	保育の場(2) 制度の具体的な違いについて、外国の制度との違 い、地域と保育	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
4	子ども理解と保育(1) 保育に求められる子ども観、「子どもらしさ」とは何 か、子どもらしさの保障	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
5	子ども理解とは(2) 子どもの最善の利益と発達を促す関わり 発達を捉える視点	講義	事例プリントを配布するので 熟読すること	60
6	保育内容と保育の方法(1) 保育の基本的原理と方法的原理	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
7	保育内容と保育の方法(2) 保育の形態について、保育内容について事例から 考える	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
8	保育におけるPDCAサイクル(1) 保育計画と指導計画の種類、カリキュラムとは何か	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
9	保育におけるPDCAサイクル(2) 保育における各種評価について、保育を振り返る 様々な方法	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
10	保育の歴史について(1) 英国のオウエン、フレーベルの「キンダーガルテン」	講義	ノートプリントを参考に復習す る	60
11	保育の歴史について(2) 東京女子師範学校附属幼稚園 フレーベル主義への批判と倉橋惣三の「誘導保育 論」	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
12	子育て支援と保育(1) 国の少子化対策や子育て支援について、子育てを 巡る現代的課題	講義	ノートプリントを参考に復習す る	30
13	子育て支援と保育(2) 待機児童問題と様々な保育ニーズ、地域における 子育て支援の実践	講義	ノートプリントを参考に復習す る 新聞記事などを調べる	30
14	保育における安全管理－保育現場でのリスク管理と は	講義	ノートプリントを参考に復習す る 新聞記事などを調べる	30
15	まとめ	講義	これまでの総復習	90
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	保育に関わる基本的な用語や概念を学ぶ授業である。知識だけで無く、子どもの育ちを支える大人になるために、必要な視点を持って欲しい。 自分がなぜ保育の路を目指しているのか、「いい保育者になる」ことを目標に出来るモチベーション(やる気)を持って欲しい。			
テキスト	指定テキストは無いが、参考になる書籍・資料については適宜授業内で提示する			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	その他、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「認定こども園教育・保育要領」など必要な資料は授業内で適宜指示をする。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	要点が分かりやすいよう、ノートプリントは穴埋め形式のプリントである。但し、「これが書けたらOK」ではなく、記載事項は最低限習得して欲しい知識であり、それ以外にも自発的にノートを取る努力をして欲しい。メモやノートを取る力量は現場においても必須である。皆さんのゴールは、期末テストでは無く、「いい保育者になる」ことであることを忘れずに。			
達成度評価に関するコメント	持ち込み不可の試験を行う予定である。またノートプリントの提出を命じるので、それも併せて評価の対象とする。 「その他」では、授業への積極的な受講態度を評価する。			